



# 感じて動く ～ Feel & Move ～

目指す児童像：かしこさいっぱい やさしいっぱい たくまさいっぱい

三城小学校 学校だより  
R5. 6. 26 第7号  
校長 田中康隆

## 命の大切さについて学びます～教育週間始まる～

長崎っ子の心を見つめる教育週間が始まりました。これは、学校と保護者及び地域の住民が連携し、「地域の子供は地域で育む」という気運をさらに高め、「いのちを輝かせて生きる心豊かな長崎っ子の育成」を目指す取組で、毎年度県内すべての公立学校で実施しています。

本校では、6月26日（月）～7月1日（土）を「三城っ子の心を見つめる教育週間」とし、授業公開や土曜授業を行います。ぜひ、この機会にお運びください。

27日（火）、全校集会を開き、校長から以下のような話をしました。

人 の こ こ ろ も	水 の こ こ ろ も	そ お つ と 大 切 に	二 つ の 手 の 中 に	水 は つ つ む の で す	水 は つ か め ま せ ん	そ お つ と 大 切 に	指 を び つ た り つ け て	水 は す く う の で す	水 は つ か め ま せ ん	水 の こ こ ろ	高 田 敏 子
----------------------------	----------------------------	---------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	---	--------------------------------------	--------------------------------------	-----------------------	------------------

そもそも、水にこころはあるのでしょうか。少なくとも作者は、あると考えてこの詩を書いていることがわかります。水は、そおつと（「そつと」より丁寧に）大切にすくってほしい、つつんでほしいと願っているのです。

「水のこころ」は「人のこころ」と重なっています。作者は、この詩を通して「水のこころ同様に、人のこころも大切に扱いましょう」と言いたかったのです。

あなたがものに接する時、あなたが人に接する時、「つかむ」という暴力的で荒々しい接し方をしていないでしょうか。そのように扱われているものや人のこころを想像することはできるでしょうか。「すくう」「つつむ」という優しく思いやりの感じられる接し方を自分の生活に置き換えて動きましよう。

では、一緒に心を込めて音読してみましよう…（一斉に音読）。

今日から一週間三城小学校では三城っ子のこころを見つめる教育週間です。命の大切さを考え、自分の命もまわりの人たちの命も、どんな小さな命も大切にしようということを改めて考える機会にしてください。そして、「感じて動く」三城っ子の姿を見せてください。

## 三城小学校の子供たちの命を守るために

日頃から地域やPTAの皆様には、子供たちの安全な登下校を守るため、様々な面で支えていただき、心から感謝申し上げます。

しかしながら、まだ子供たちの登下校の安全が十分に確保されているかと言えば、いくつか心配な面があります。三城小付近は交通量が多く、車の速度も速いように感じます。子供たちは予測不能の動きをします。学校近辺の道路はもちろんのこと、学校に御用の際、校内に入ってくる車は、子供たちが飛び出してきててもすぐ止まれる「最徐行」をお願いします。

子供たちにも、交通安全に関しては学校で行う交通安全教室や日頃の登下校の指導等、交通ルールを守るよう再三指導を繰り返しているところです。ご理解とご協力を今後もお願いします。

## ボールをつなぐ心・子供を思う心～三城小 PTA 球技大会より～

6月24日（土）、三城小学校 PTA 球技大会が行われました。単Pの活動は、どの学校でもコロナ禍で中止もしくは縮小開催などになってしまい、しばらくの間空白が続きました。今回、久しぶりに多くの参加を得て保護者と職員の親睦の場となりました。「子供たちへの思いを同じくする仲間」のつながりが深まり、今後ますます教育効果を発揮していくことを願っています。

PTA 保体部の皆様はじめ、参加、応援などご協力いただきました皆様、ありがとうございました。